

遺跡を訪ねて10

## 一条通を歩く

<http://www.kyoto-arc.or.jp>

(財)京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館

平安京の北辺は一条大路です。その御路は継承され、時代を反映しながら今日に至っています。一条通を歩けば、平安時代以来のさまざまな出来事、京都の歴史を体験できます。考古資料館から出発して、京都の歴史街道、一条通を案内してみましょう。(永田 信一)

## 1 黒門通



豊臣秀吉の都市改造により通られた通りです。北は元智願寺通から始まっていますが、後に今出川通まで延長されました。黒門とは聚楽第の鉄門のことで、この通りがあったと『京町鑑』に記されています。

## 2 元智願寺通から晴明神社へ



智願寺は秀吉の命により京極六角に移されました。元智願寺通は、その故実由来します。晴明神社は、平安時代中期の陰陽師・安倍晴明を祀っています。境内には平成7年まで使用された一条炭橋の親柱が移築復元されています。

## 3 一条炭橋



一条炭橋の北側親柱は、平安京創設以来、位置が動いていないとされ、平安京発祥復元の定地点とされてきました。秀吉が千利休の木像を譲り、その首をさした事でも知られます。

## 5 一条通大宮



聚楽第の堀に架けられた石橋由来する、下石橋南半町があります。この地は聚楽第本丸の北堀と東堀の交差点になり、平安宮の北東角です。

## 6 聚楽第北の丸北堀段差と検出された石垣



積まれた時代は明らかではありませんが、マンションの裏手に聚楽第北堀跡の北側段差が残存しています。発掘調査で対応する南側の石垣が検出され、掘り幅は約20mでした。この地は鏡石町と呼ばれ、秀吉が鎧裏へ献上した鏡石という名石由来しています。

## 7 一条通智恵光院



智恵光院の門前に近く、天正十五年(1587)に完成した聚楽第本丸北堀と北の丸西堀との交差点にあたります。

北

東

考古資料館

## 4 黒田如水邸宅跡

如水町には秀吉の軍師黒田如水の邸宅がありました。



## 8 北新在家町・南新在家町・革堂之内町



文祿四年(1595)聚楽第および周辺の邸宅が撤去され、新たに民家が建てられたことにより「新在家」の呼称が生まれました。この地は本丸北堀の北辺にあたります。革堂之内町は革堂(行願寺)の寺内の民家が移転してきたことになみず。江戸時代になると急速に町家が建ち並びようになりました。このあたりから、一条通は平安京一条大路から北にずれています。

## 9 泰童町・伊勢殿構町



浄福寺三世住職、僧泰童の名にちなむ町名があります。浄福寺の門前町である泰童町です。伊勢殿構町は聚楽第の周囲の武家屋敷の一つ、伊勢兵部少輔邸があったことによる町名です。浄福寺への参道が通っています。

堀川通

黒門通

大宮通

智恵光院通

下木通

西

### 10 一条通本、北伊勢殿横町



江戸時代始め寛永十四年(1637)の絵図(右下)によれば、一条通千本付近より南西は「野島」でした。

### 12 一条通下ノ森



一条通下ノ森あたりは、北野神社の社領地でした。

### 13 一条通御前



寛永絵図には、一条通御前の北東角に現存する黒谷浄土宗の回向院(迎向院)が描かれています。

この地は平安宮の北西角にあたり、御前通は平安京西大宮大路と重なります。北には北野天満宮の森が見えます。



### 14 大將軍八神社



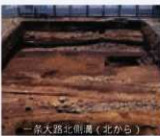
大將軍八神社は、方除け、疫病除けの神として崇敬され、平安時代から鎌倉時代の大將軍の神像が多く所蔵されています。収蔵庫建設の折に発掘調査が行なわれ、平安時代の軒瓦や緑釉陶器などが出土しました。

### 17 一条通の北側に沿う堀と川



一条大路の北側溝にあたる位置で幅12mの大溝を検出しました(下)。平安京の北を限る外堀と考えられ、平安京造営期の運河の役割を果たした可能性があります。花園園司団地内で一条大路南側溝が検出されていますが、一条大路の北側溝付近には宇多川の支流があり、

一条大路に沿って東西方向に流れています。これも平安京の北を限る外堀と関係するかも知れません。



一条大路北側溝(北から)



### 11 烏丸町・三条殿町・西今出川町・一観音町



千本通を渡ると、烏丸町・三条殿町・西今出川町・一観音町と続きますが、『寛永十四年洛中絵図』には町並みは見られません。絵図では「北野土屋松原」が東西に走り、一観音町あたりは「野島」あるいは「北野松原」となっています。



寛永十四年洛中絵図

『歴史地理学』1994年 西宮浩一

### 15 成願寺



浄土宗の寺院で、天正五年(1577)良雲が創建しました。大正年間に境内墓地からキリタン墓碑が発見されています。

### 16 一条橋



紙屋川(西堀河)に架かる一条通の橋が一条橋です。西隣にお土居がありました。



立会調査で一条橋の西側付近から2基のキリタン墓碑が出土しています。

### 18 一条大路西端



妙心寺北門は、平安京一条大路の西端に近い所にあります。さらに一条通を西

に進むと平安京西極大路と交差します。西極大路の西端の跡地位置は、西ノ川にあたります。一条大路の西端は花園天授ヶ町です。一条通は平安京をはずれ、仁和寺方面に向かいます。

